



テツ・アートプラザ（左より、クヴェレ美術館、クヴェレホール、カフェ）
写真：© MOON LIGHT 小沼渉写真事務所

水戸のまちづくり

歴史的建造物の活用事例を知る「テツ・アートプラザ」



大津良夫

水戸市芸術振興財団常務理事
前水戸芸術館副館長
水戸芸術館開館の準備段階から
長年その運営に携わる
哲文化創造公益財団評議員



大宇根弘司

大宇根建築設計事務所
元日本建築家協会会長
前川國男建築設計事務所を経て独立、
美術館や文化施設の設計でも知られる
(山梨県立美術館、宮城県美術館、
町田市立国際版画美術館など)

ある日、『旧川崎銀行水戸支店』の古い建物を活かして美術館を作りたいのですが」と、大宇根弘司氏の元に問い合わせが入った。これが、「テツ・アートプラザ」が、2025 年秋「水戸芸術館」近隣に誕生するきっかけであった。

水戸芸術館は、音楽・演劇・美術の専用の施設と広場・塔などが一体化した、磯崎新氏設計の複合文化施設。1990 年より、水戸市、歴代館長（吉田秀和、小澤征爾、片山杜秀）、そして多くの人々の共創により、世界中の芸術と市民を広く招き入れている。

また、テツ・アートプラザ（運営：哲文化創造公益財団法人）は、旧銀行の建物は交流スペース「クヴェレホール」に改修し、その両側に「クヴェレ美術館」「カフェ」を新築、融合させ開館。
歴史的建物の洗練された改修事例として注目を集め、美術コレクションの質の高さや親しみやすい空間も人気となっている。

今回は、水戸芸術館の運営と発展を担う大津良夫氏とテツ・アートプラザを設計監理した大宇根氏が、建築に焦点を当てながら水戸のまちづくりを語り合い、続けて見学会も催します。

- 日時：2026 年 9 月 6 日（日）14:00～（13:45 開場）
- 場所：テツ・アートプラザ 茨城県水戸市泉町 3-2-3
（JR 水戸駅北口 4-7 番乗り場よりバス 5 分「泉町三丁目」下車すぐ、または水戸駅北口より徒歩 20 分）
- 内容：Part1 大津良夫氏と大宇根弘司氏による対談
（クヴェレホールにて） 60 分
Part2 テツ・アートプラザ見学 30 分
Part3 クヴェレ美術館展示 自由見学
- 参加費：1000 円（クヴェレ美術館入館料は別途）
- 定員：30 名（要予約、先着順）
- 申込先：cit_arch_net[at]tmiblove.com（メールのみ）
- 申込締切：2026 年 9 月 4 日（金）正午（ただし定員になり次第締切）
- 録画配信：市民・建築 NET サイトにて
（2026 年 11 月予定、事前予約不要）
- 主催：市民・建築 NET



水戸芸術館



テツ・アートプラザ



市民・建築 NET

